

安全データシート

製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant®

作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 100816
 製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant®
 (Reaktionskuvette)
 製品和名 : スペクトロクアント® マンガン セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 5.00 mg/l Mn
 (Reaktionskuvette)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 FAX番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分4
 急性毒性 (経皮) : 区分3
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1B
 特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分3 (気道刺激性)

環境に対する有害性

水生環境有害性 (慢性) : 区分3

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
 H311 皮膚に接触すると有毒
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
 H335 呼吸器への刺激のおそれ
 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P301+P330+P331 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
 P304+P340 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P309+P310 ばく露した場合又は気分が悪い場合 : 直ちに医師に連絡すること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
シアン化カリウム	0.5%	KCN	(1)-1086	公表	151-50-8	205-792-3
トリエタノールアミン	46.0%	C ₆ H ₁₅ NO ₃	(2)-308	公表	102-71-6	203-049-8
アンモニア	9.5%	NH ₃	(1)-391	公表	7664-41-7	231-635-3

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：

シアン化合物/ニトリルは一般に、シアン化水素の発生(要注意!)により細胞呼吸を阻害し、心臓血管障害、呼吸困難、意識不明に陥るおそれがある。
息切れ、胃痛、意識不明、吐血、吐き気、虚脱、ショック、刺激、腐食

医師に対する特別な注意事項：

情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：

周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤：

特になし

特有の危険有害性：

可燃性物質を含有する。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

副生成物：

窒素酸化物

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気の良い場所に保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：
保護眼鏡：
保護メガネを使用する。

保護手袋：
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：
蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

その他：
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体
色	: 淡黄色
臭い	: 微臭
密度	: ca. 1.03g/cm ³ (20°C)
蒸気圧	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
爆発限界	: 下限 データなし 上限 データなし
溶解性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性:

通常取り扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性:

注意! 亜硝酸塩、硝酸塩、硝酸との反応により、ニトロソアミンを生成するおそれがある。

爆発または毒性のガスを生成するおそれ:

酸化剤、ホスゲン、リン酸化物、水銀、酸、硝酸、酸素、二酸化硫黄、硫化水素、銀化合物、窒素酸化物、三塩化窒素、過酸化水素、銀、鉛、亜鉛、重金属、重金属塩、強アルカリ、アクロレイン、水酸化アンチモン、ホウ素、臭化水素、塩化物、塩化水素ガス、酸化クロム(VI)、塩化クロミル、硫酸ジメチル、エチレンオキシド、フッ化水素、ハロゲン、ハロゲン間化合物、ハロゲン酸化物、二酸化炭素、酸、無水物、ハロゲン化剤、酸塩化物

避けるべき条件:

高熱

混触危険物質:

銀, アルミニウム, 銅, 金属, ニッケル, 鉛, 亜鉛, 金属合金

危険有害な分解生成物:

火災時: 第5項を参照のこと。

11. 有害性情報

急性毒性:

経口:

LDLo(oral/human) : 2.86mg/Kg (RTECS) シアン化カリウム
LD50(oral/rat) : 5mg/Kg (RTECS) シアン化カリウム

吸収される。

胃痛、吐血をおこす。

口腔、咽頭に重度の火傷をおこし、食道や胃に穿孔のおそれがある。

吸入:

粘膜を刺激し、咳、息切れをおこす。

呼吸器官に障害をおこし、気管支炎、肺水腫を生じるおそれがある。

経皮:

LD50(dermal/rabbit) : 14.3-33.3mg/Kg (IUCLID) シアン化カリウム

吸収される。

皮膚刺激性:

刺激する。

眼刺激性:

重大な損傷を与えるおそれがある。

失明のおそれがある。

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

感作性：
データなし

生殖細胞変異原性：
AMES試験：陰性 ネズミチフス菌を用いた試験 (IUCLID)
シアン化カリウム

発がん性：
データなし

生殖毒性：
データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露：
呼吸器官を刺激するおそれがある。

特定標的臓器毒性-反復ばく露：
データなし

吸引性呼吸器有害性：
データなし

追加情報：
その他の有害性：
吐き気、嘔吐、下痢、目まい、疲労感、虚脱、意識不明に陥る。
肝臓、腎臓に障害をおこす。

その他：
毒性に関する量的なデータはない。
シアン化合物/ニトリルは一般に、シアン化水素の発生(要注意!)により細胞呼吸を阻害し、心臓血管障害、呼吸困難、意識不明に陥るおそれがある。
亜硝酸または硝酸と反応して、動物実験において発がん性が認められるニトロソアミンを生成するおそれがある。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：
LC50 0.45 mg/l (96h) (IUCLID)
ブルーギル (軟水) (シアン化カリウム)
EC50 2 mg/l (48h)
ミジンコ (シアン化カリウム)
IC5 0.03 mg/l (8d) (最大許容毒性濃度) (IUCLID)
藻類 (シアン化カリウム)
EC5 0.001 mg/l (16h) (最大許容毒性濃度) (IUCLID)
藻類 (シアン化カリウム)
EC50 0.6~2.3 mg/l (30min) (IUCLID)
活性汚泥 (シアン化カリウム)

残留性・分解性：
データなし

生体蓄積性：
データなし

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

製品番号 : 100816
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

国内規制 :

毒物及び劇物取締法 : 医薬用外毒物 (シアン化カリウム)

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

シアン化カリウム

毒物及び劇物取締法 : 毒物 政令番号 : 指定毒物 8

トリエタノールアミン

化学兵器禁止法 : 第2種指定物質 (原料物質)

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : 優先評価化学物質

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

アンモニア

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

労働安全衛生法特化則 : 第3類物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant®

作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 100816
 製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-1K)
 製品和名 : スペクトロクアント® マンガン セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 5.00 mg/l Mn (Mn-1K)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 F A X 番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
 金属腐食性物質 : 区分1
 健康に対する有害性
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2
 皮膚感作性 : 区分1
 発がん性 : 区分2

シンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ
 H315 皮膚刺激
 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 H319 強い眼刺激
 H351 発がんのおそれの疑い

注意書き

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	C A S 番号	E C 番号
ホルムアルデヒド	1.5%	HCHO	(2)-482	公表	50-00-0	200-001-8
塩化ヒドロキシルアン モニウム	7.4%	NH ₂ OH * HCl	(1)-215/(1)-375	公表	5470-11-1	226-798-2
メタノール	0.4%	CH ₃ OH	(2)-201	公表	67-56-1	200-659-6

4. 応急措置

吸入した場合：
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
刺激作用、アレルギー反応

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
不燃性
火災時に有害な蒸気を発生する。

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-1K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

その他： 下限 データなし
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：

容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：

保護眼鏡：

保護メガネを使用する。

保護手袋：

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。

その他：

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状 : 液体
色 色 : 無色
臭 い : 無臭
密 度 : 1.03g/cm³ (20°C)
蒸 気 圧 : データなし
沸 点 : データなし
引 火 点 : データなし
自然発火点 : データなし
爆 発 限 界 :

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-1K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

溶解性：水に溶ける。

その他

腐食性：金属腐食のおそれ

10. 安定性及び反応性

安定性：

通常取り扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：

一般的に水と反応することが知られている。

避けるべき条件：

データなし

混触危険物質：

データなし

危険有害な分解生成物：

データなし

11. 有害性情報

急性毒性：

経口：

LD50 (oral/rat) : 141mg/Kg (RTECS) 塩化ヒドロキシルアンモニウム

LD50 (oral/rat) : 100mg/Kg ホルムアルデヒド

LDLo (oral/human) : 143mg/Kg (RTECS) メタノール

口腔、咽頭、食道、胃腸粘膜を刺激する。

吸入：

LC50 (inh./rat) : 85.26mg/l (4h) (IUCLID) メタノール

呼吸器官を刺激するおそれがある。

吸収される。

経皮：

LD50 (dermal/rabbit) : ca. 17100mg/Kg メタノール

吸収される。

皮膚刺激性：

刺激する。

眼刺激性：

激しく刺激する。

感作性：

皮膚アレルギー反応のおそれがある。

生殖細胞変異原性：

小核試験：陰性 哺乳動物を用いた試験 (in vivo) (IUCLID)

メタノール

AMES試験：陰性 (IUCLID)

メタノール

発がん性：

発がん性のおそれがある。

生殖毒性：

データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露：

データなし

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-1K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

特定標的臓器毒性-反復ばく露：
データなし

吸引性呼吸器有害性：
データなし

追加情報：
その他の有害性：
皮膚との接触により、メトヘモグロビン生成をおこすおそれがある。

その他：
毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：
LC50 15400 mg/l (96h) (ECOTOX Database)
ブルーギル (軟水) (メタノール)
EC50 >10000 mg/l (48h) (IUCLID)
ミジンコ (メタノール)
EC50 ca. 22000 mg/l (96h)
藻類 (メタノール)
EC5 6600 mg/l (16h) (IUCLID)
細菌 (シュードモナス属) (メタノール)
NOEC 7900 mg/l (200h)
メダカ (メタノール)

残留性・分解性：
生分解性 99% (30d) (メタノール)
OECD TG 301D
BOD 600~1120 mg/g (5d) (IUCLID) (メタノール)
COD 1420 mg/g (IUCLID) (メタノール)
ThOD 1500 mg/g (メタノール)
Ratio BOD/ThBOD BOD5 76% (closed bottle test) (メタノール)

生体蓄積性：
データなし

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Mn-1K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2016年06月17日

1 4. 輸送上の注意

国連番号：3316
品名：CHEMICAL KIT
クラス：9/III

国内規制：
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物（ホルムアルデヒド、塩化ヒドロキシルアンモニウム）

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

ホルムアルデヒド
毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 97
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)：特定第1種指定化学物質 政令番号：411
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：優先評価化学物質
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質
労働安全衛生法特化則：第2類物質

塩化ヒドロキシルアンモニウム
毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 82

メタノール
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：優先評価化学物質
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手続きを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant®

作成日 2004年11月09日
改訂日 2014年09月26日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 100816
 製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-2K)
 製品和名 : スペクトロクアント® マンガン セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 5.00 mg/l Mn (Mn-2K)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 F A X 番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
 金属腐食性物質 : 区分1
 健康に対する有害性
 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2
 皮膚感作性 : 区分1
 発がん性 : 区分2
 特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分2

シンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ
 H315 皮膚刺激
 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 H319 強い眼刺激
 H351 発がんのおそれの疑い
 H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

注意書き

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	C A S 番号	E C 番号
塩化ヒドロキシルアン モニウム	18.9%	NH ₂ OH * HCl	(1)-215/(1)-375	公表	5470-11-1	226-798-2

4. 応急措置

吸入した場合：
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
大量の水を与える。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
刺激作用、アレルギー反応、皮膚炎、チアノーゼ、胃腸障害

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
不燃性
火災時に有害な蒸気を発生する。

副生成物：
塩化水素ガス，窒素酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 – 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-2K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2014年09月26日

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気の良い場所に保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：
保護眼鏡：
保護メガネを使用する。

保護手袋：
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：
蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

その他：
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形	状	：	液体	
色		：	無色	
臭	い	：	無臭	
密	度	：	1.13g/cm ³ (20°C)	
蒸	気	圧	：	データなし

製品番号：100816
製造元：Merck KGaA
製品名：Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn Spectroquant® (Mn-2K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2014年09月26日

吸引性呼吸器有害性：
データなし

追加情報：
吸収した場合：
血圧低下、チアノーゼをおこす。
メトヘモグロビン生成をおこすおそれがある。

その他：
毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：
データなし

残留性・分解性：
データなし

生体蓄積性：
データなし

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号：3316
品名：CHEMICAL KIT
クラス：9/III

国内規制：
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物（塩化ヒドロキシルアンモニウム）

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

製品番号 : 100816
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Manganese Cell Test Method: photometric 0.10 - 5.00 mg/l Mn
Spectroquant® (Mn-2K)



作成日 2004年11月09日
改訂日 2014年09月26日

塩化ヒドロキシルアンモニウム
毒物及び劇物取締法 : 劇物 政令番号 : 指定劇物 82

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい